

チーム開発演習課題

顧客管理システムの構築

Bubble で顧客管理システムを構築してもらいます。以下の要件を満たすシステムをチームで作成してください。

データ

このシステムでは2つのテーブル（Type）を使用します。

- 取引先企業用
- 担当者連絡先用

それぞれのテーブルには、少なくとも以下の項目（Field）を設けてください。その他、必要に応じて追加しても構いません。尚、Field Name は適切な名前を設定するようにしてください。Field Type はかっこ内の指定に従ってください。

取引先企業（Company）

- 会社名（Text）
- 事業内容（Text）：一般的には複数の事業を持つことが多いですが、ここでは1つで構いません
- 重要度（Numeric）：1から5までのいずれかの値が保存されるものとします
- 住所（Text）

担当者連絡先（Contact）

- 担当者名（Text）
- 所属企業（Company）：作成した Company テーブルを Field type として指定
- メールアドレス（Text）
- 電話番号（Text）

機能

少なくとも以下の機能が使用できるようにしてください。これ以上の機能については、チームで相談の上で追加しても構いません。

- 取引先の追加・編集・削除ができること
- 何らかの方法で取引先の検索ができること
- 担当者の追加・編集・削除ができること
- 何らかの方法で担当者の検索ができること
- ログイン / ログアウトができること
- ログアウト中は取引先と担当者の一切の情報にアクセスできないようにすること
- ログインユーザーの新規登録ができること

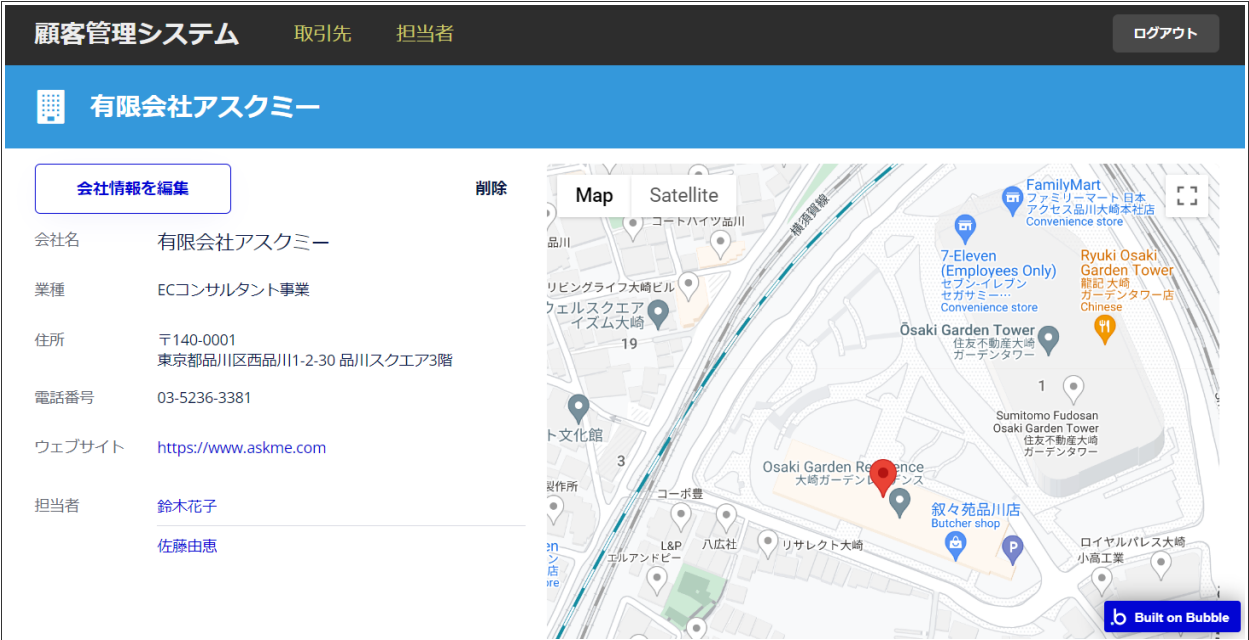
画面

少なくとも以下の画面を設けてください。必要に応じて画面を追加しても構いません。

- ログイン画面
- 会員登録画面
- 取引先検索画面
- 取引先新規登録画面
- 取引先詳細画面
- 取引先編集画面
- 担当者検索画面
- 担当者新規登録画面
- 担当者詳細画面
- 担当者編集画面

参考イメージ

以下の画像はあくまでも参考です。機能やUI についてはチーム内で検討し、詳細な仕様を確定してください。



顧客管理システム

取引先

担当者

ログアウト

🔍 担当者検索

新規登録

担当者名で検索

会社を選択

電話番号で検索

メールアドレスで検索

検索

担当者名	会社名	電話番号	メールアドレス
山田太郎	株式会社サンライズ	080-3454-8761	yamada@example.com
鈴木花子	有限会社アスクミー	0123-444-555	suzuki@example.com
吉田義男	株式会社トラスト	045-666-7890	yoshisda@askme.co.jp
佐藤由恵	有限会社アスクミー	090-3100-4480	sato-yoshie@askme.co.jp
伊藤恵子	三和鉄鋼	070-2234-5632	ito-keiko@sanwatekkou.co.jp

Built on Bubble

顧客管理システム

取引先

担当者

ログアウト

👤 担当者を新規登録

担当者名

渡辺五郎

会社を選択

有限会社アスクミー

電話番号

メールアドレス

登録する

キャンセル

Built on Bubble

（参考）Bubble デザインガイド

Bubble は、ノーコードツールの中でもデザインについての自由度がかなり高く、好みの UI で作成することができます。それ自体はメリットである半面、使い方についてはある程度の学習コストが掛かります。

ここでは、参考までに Bubble での基本的なデザインについて簡単に解説します。チームで構築するシステムの UI デザインに役立ててください。

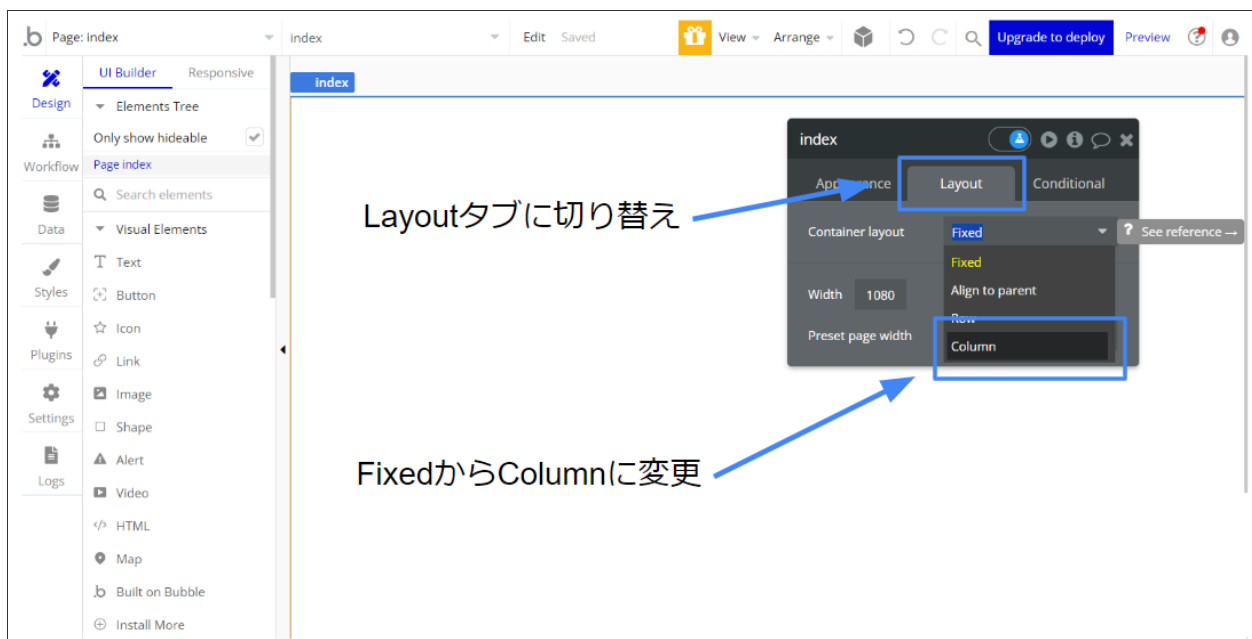
レイアウト

Bubble では、初期設定では各エレメントの配置は「絶対値指定」となっています。直感的に配置しやすい半面、画面の大きさの変更などには対応しにくく、実は難易度の高い配置方法と言えます。

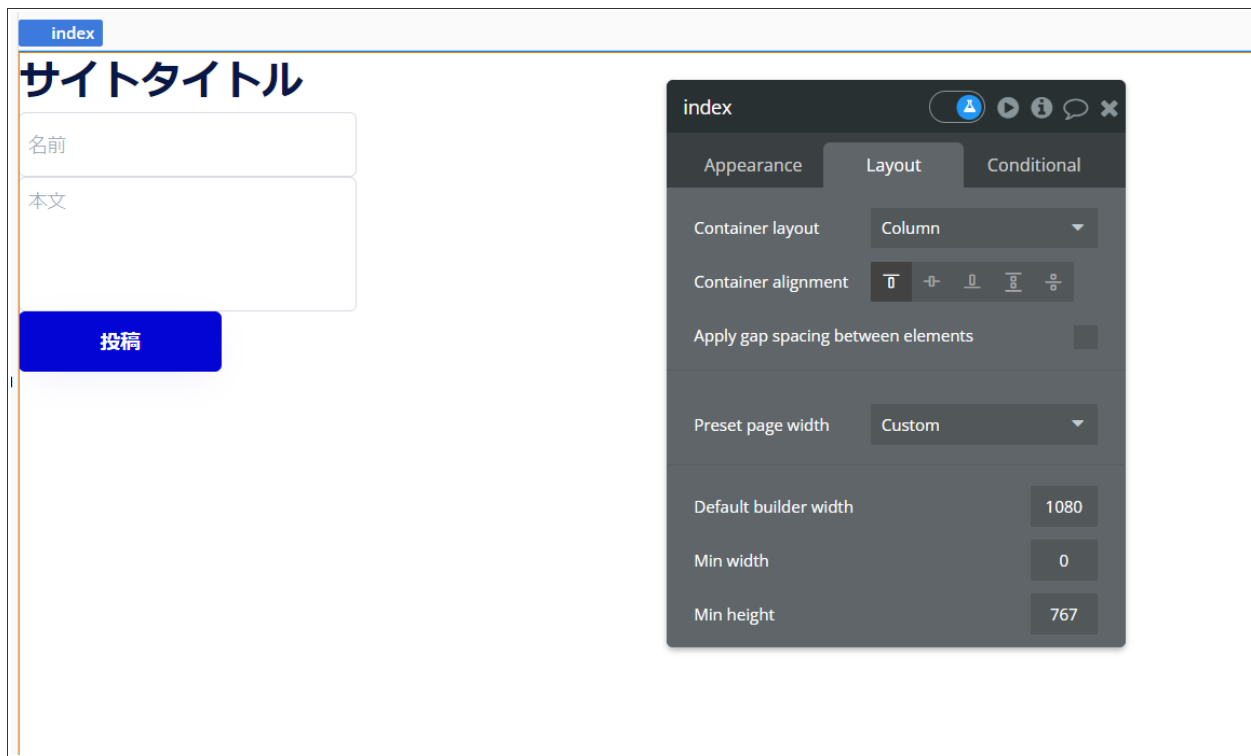
これを、相対位置での配置に変更することをお勧めします。

垂直レイアウト (Column)

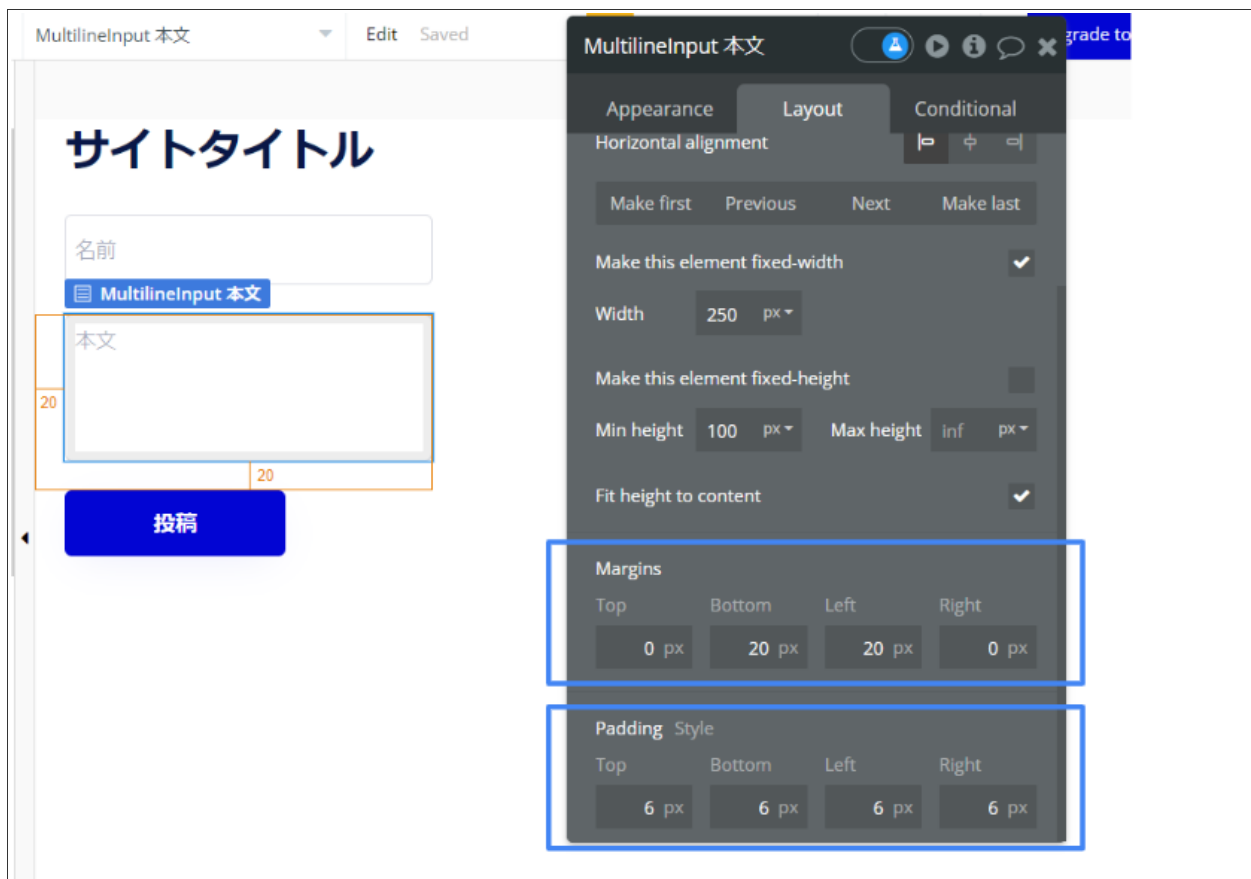
配置方法を変更するには、まずキャンバスの何もないところをクリックして「ページ」に関する設定ができる黒いウィンドウ（プロパティウィンドウ）を表示します。ここで「Layout」タブに切り替えて、Container layout の項目を Fixed から Column に変更します。



Container layout が Column になると、ここに配置されたエレメントの位置は絶対値で自由に決めることができず、上方へ向かって一段ずつ連続して配置されるようになります。



各エレメント間に隙間がなくて見にくく感じるかもしれませんが、余白はプロパティウィンドウの Layout タブにある「Margin」や「Padding」で自由に設定できます。



- Margin・・・エレメントの外側の余白
- Padding・・・エレメントの内側の余白

それぞれ上下左右に個別に設定できます。

エレメントをグルーピングする Group エレメント

エレメントの中には、他の要素を内包してひとまとまりに扱えるようにしてくれるものがあります。その代表格が「Group」エレメントです。ブログの記事一覧に使用した Repeating グループも同じ仲間で、これらは「Containers」というカテゴリに分類されています。Group エレメントを活用することで、きめ細かいレイアウトが実現できます。エレメントの横並びの配置も簡単にできるようになるので、ぜひ積極的に利用しましょう。

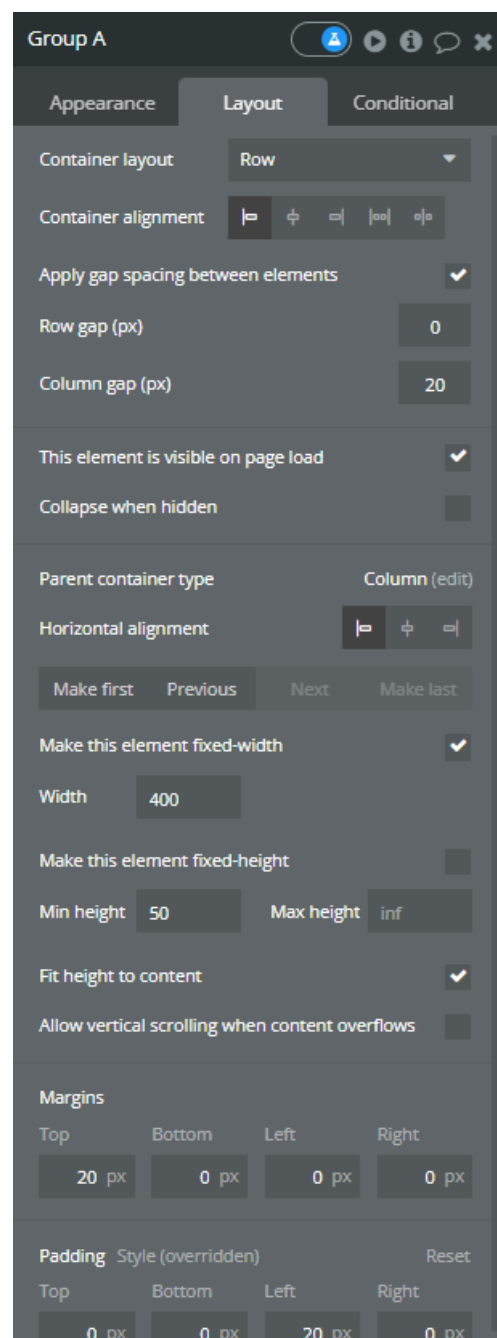
水平レイアウト（Row）

Group エレメントを使って、Input と Button の2つのエレメントを横並びに配置してみましょう。

Group エレメントをキャンバスに配置し、レイアウトタブを開いて Container layout を「Row」に変更します。サイズや余白もここで適宜設定します。ここでは以下のようにしてみます。

- Container layout : Row
- Apply gap spacing between element : チェック
- Column gap(px) : 20
- Width : 400
- Min height 50
- Margin-Top : 20
- Padding-Left : 20

この Group エレメントの「内側」に Input と Button を配置します。内側に配置できているかどうかは、「赤い線」が出ているかどうかで識別します。



Input と Button の Width を調整し、合計で 380 以下になると、2 つのエレメントは横に並ぶようになります。（Group の Width が 400、Padding-Left が 20 なので $400 - 20 = 380$ ）

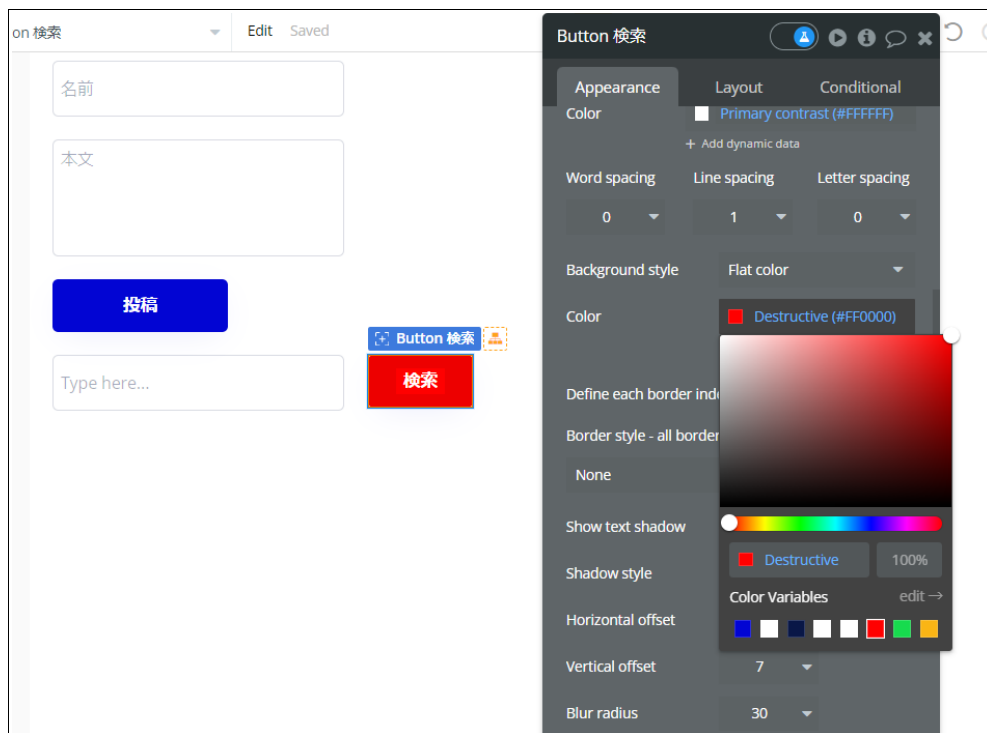


アピアランス

Bubble ではこのように、配置方法、サイズ（幅と高さ）、余白（外側・内側）などの属性を数値で指定していくことできめ細かくレイアウトを設定することができます。

レイアウトが決まったら、今度はエレメントごとの見た目についてさらに細かく指定していきます。

色、枠線、角丸、シャドウなどは、プロパティウィンドウの Appearance タブで設定できます。ここでは例として、検索ボタンの色を変えてみることにしましょう。

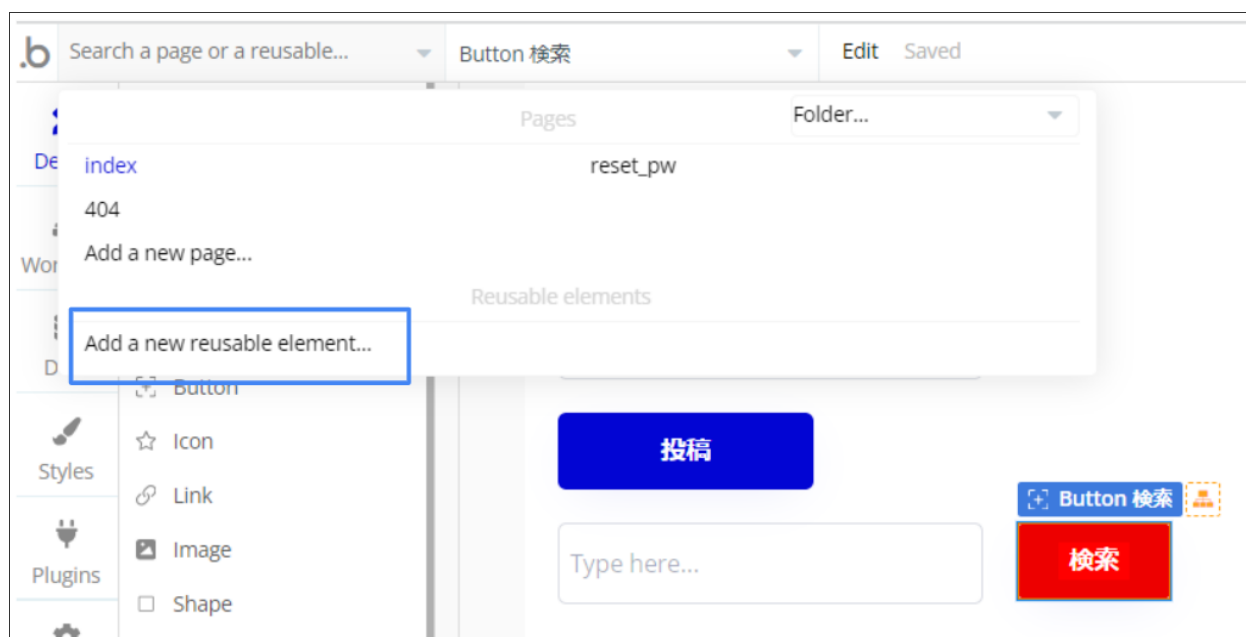


- Color : #FFFFFF (フォントの色は白)
- Background style > Color : #FF0000 (背景色は赤)

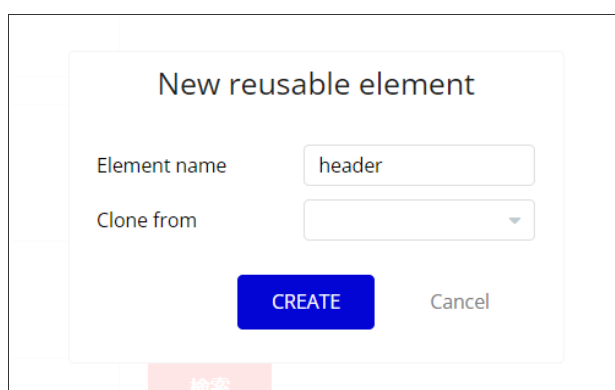
リユースブルエレメント

例えばヘッダーやフッターなど、同じ構成のエレメントを複数のページで使いたい場合、リユースブルエレメントとして作成すると便利です。

リユースブルエレメントを作成するには、左上のページ検索窓から「Add new reusable element」を選択します。



サイトロゴやナビゲーションメニューを Group エレメントでまとめたヘッダーエレメントを、リユースブルエレメントとして登録しておき、別のページからも使用してみます。Element name は「header」とします。

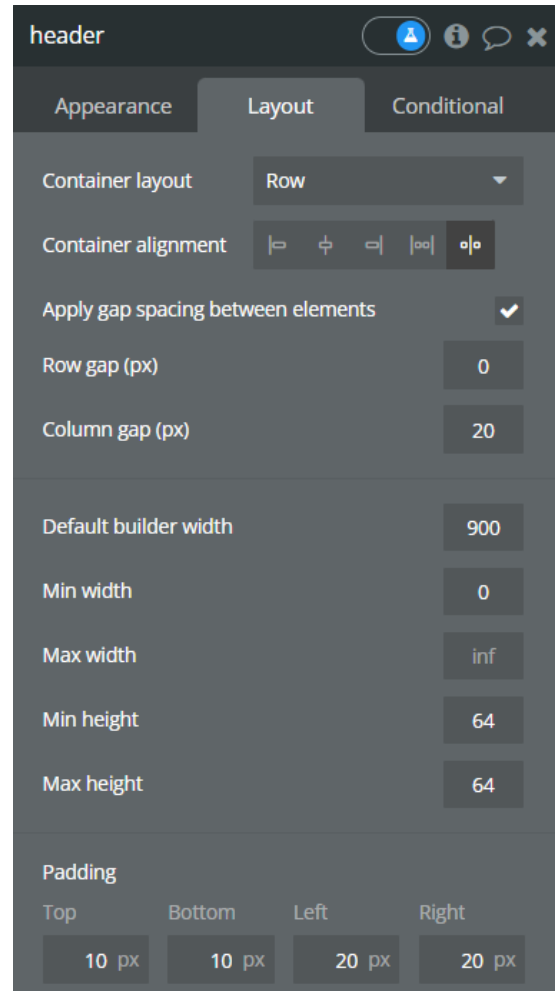


Layout

- Container layout : Row
- Container alignment : Space between (右端)
- Apply gap spacing between elements : チェック
- Column gap : 20
- Default builder width : 900
- Min width: 0
- Max width : inf (Infinity : 無限)
- Min height : 64
- Max height : 64
- Padding-Top : 10px
- Padding-Bottom : 10px
- Padding-Left : 20px
- Padding-Right : 20px

Appearance

- Background style > Color : #000000



この header エLEMENT の内側に、次のような構成でさらにELEMENT を配置していきます。

- Text (サイトタイトル)
- Group (ボタンをまとめるコンテナ)
 - Button (プロフィール編集)
 - Button (ログアウト)



このリユースブルエレメントを、ページ内に配置します。元々あった「サイトタイトル」のText エレメントは不要になったので削除しましょう。

ミニブログ

T Text サイトタイトル

プロフィール編集

ログアウト

サイトタイトル

20

名前

本文

投稿

キーワード

検索